

平成20年度

神奈川県公立高等学校入学者選抜
学力検査の結果

平成20年4月

神奈川県教育委員会教育局高校教育課

1 全県共通問題の出題のねらい

国語	<p>中学校までに学習する国語の内容について、文学的な文章、論理的な文章、古文などを素材として、基本的な国語の力を中心にみることを主なねらいとした。</p> <p>具体的には、文章全体の流れを理解しながら、登場人物の置かれた状況や心情を読み取る力、文の内容について考える力、主題や要旨を的確につかむ力、論点を明確にして文をまとめる力について、また、漢字を読む力と漢字の楷書を字形に配慮して書く力、他者に自分の考えを的確に伝える表現力や思考力などについて、基本から応用の段階に至るまでの国語の力を総合的にみることができるように出題した。</p>
社会	<p>中学校までに学習する社会の学習内容について、基本的な学力を幅広くみることを主なねらいとし、地理的分野、歴史的分野、公民的分野のどの分野にも偏らないように出題した。</p> <p>具体的には、地理的分野では、緯度・経度、人口、自然環境、都道府県等についての基本的な知識と、地形図や統計資料の読み取り等を、歴史的分野では、原始・古代から近現代までの日本の歴史の大きな流れの中で、各時代の政治、経済、外交等に関する基本的な知識について、また、公民的分野では、日本の政治や経済及び地球環境や世界平和等についての基本的な知識と、統計資料の読み取りを出題した。</p>
数学	<p>中学校までに学習する数学の内容に関する基本的な事項を中心に、計算の技術、事象を数理的にとらえ考察する能力、数学的な見方や考え方など、総合的な力をみることを主なねらいとした。</p> <p>具体的には、数と式の計算技能、関数とそのグラフについての基本的な概念、問題を正しく把握し確率の考え方を活用する能力、規則性を見だし方程式を活用する能力、図形の基本的な知識や計量と問題解決能力及び論証能力とそれを表現する力をみることができるように出題した。</p>
理科	<p>中学校までに学習する理科の学習内容について、自然科学の基本的な知識と概念についての理解力を幅広くみることを主なねらいとし、第1分野、第2分野のどちらの分野にも偏らないように出題した。</p> <p>具体的には、観察や実験に関しては、観察・実験の手順や操作方法及び得られた結果を多面的、総合的に考える力をみることができるように出題した。自然の事物・現象に関しては、基礎的な知識を活用する力及び科学的な見方や考え方をみることができるように出題した。</p>
外国語 (英語)	<p>中学校で学習する英語の内容について、基本的な英語力と英語のコミュニケーション能力をみることを主なねらいとした。</p> <p>具体的には、音声による英語を理解する力、単語のつづり字や語法の理解度、日常生活の様々な場面で用いられる表現を理解する力、英文から情報を正確に読み取る力、英文を論理的に構成する力、まとまりのある文章の概要や要点を把握し、その内容をふまえて英語で表現する力について、基本的な力と応用的な力を総合的にみることができるように出題した。</p>

2 全県共通問題の合格者の教科別平均点（満点は50点）

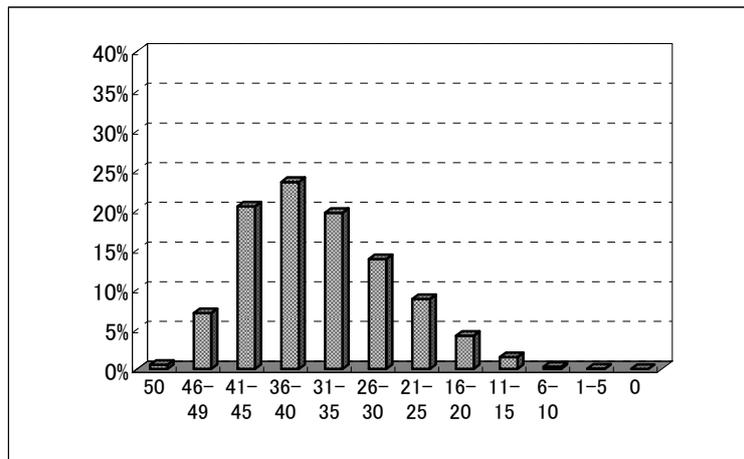
国語	社会	数学	理科	外国語 (英語)
34.8	35.4	31.1	32.3	33.5

3 独自問題の実施校別の合格者の教科別平均点（満点は50点）

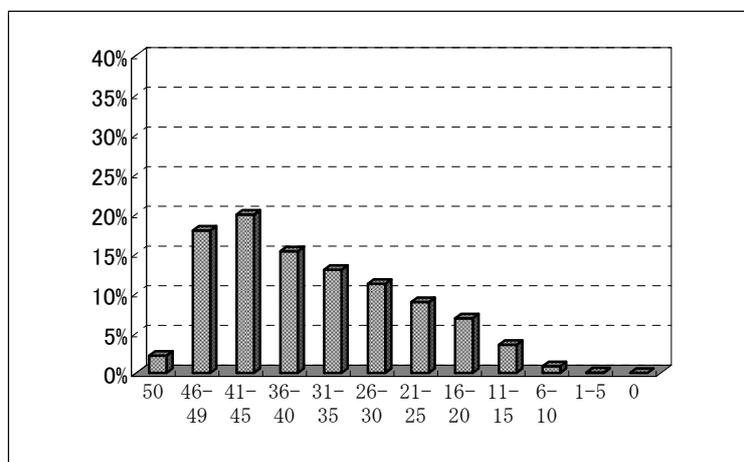
	国語	数学	外国語 (英語)
① 県立横浜翠嵐高等学校	36.0	30.7	38.6
② 県立平塚江南高等学校	37.5	36.6	44.2
③ 県立小田原高等学校	38.4	32.8	35.1
④ 県立湘南高等学校	29.2	38.6	45.0
⑤ 県立柏陽高等学校	38.5	36.9	43.6
⑥ 県立横須賀高等学校	41.5	29.6	40.0
⑦ 県立光陵高等学校	41.6	32.6	39.4
⑧ 県立多摩高等学校	38.1	35.7	43.8
⑨ 県立鎌倉高等学校		36.8	41.8
⑩ 県立横浜国際高等学校			42.3

4 20年度 全県共通問題の教科別得点分布

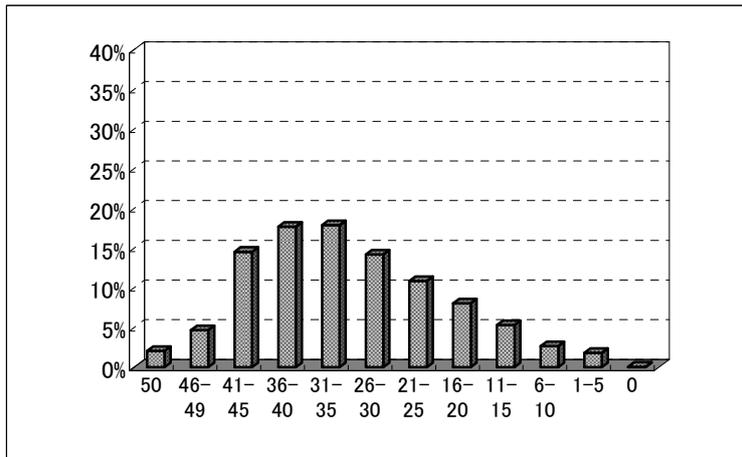
国語	
得点	割合
50	0.6%
46-49	7.0%
41-45	20.5%
36-40	23.6%
31-35	19.7%
26-30	13.9%
21-25	8.8%
16-20	4.2%
11-15	1.5%
6-10	0.3%
1-5	0.1%
0	0.0%



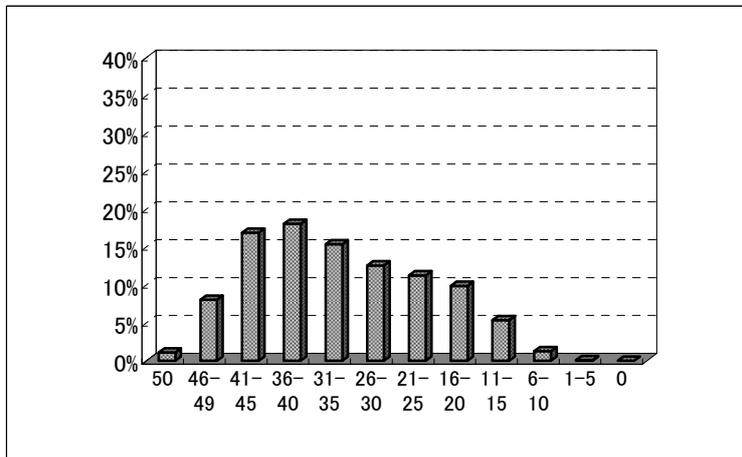
社会	
得点	割合
50	2.2%
46-49	17.9%
41-45	20.0%
36-40	15.3%
31-35	13.0%
26-30	11.2%
21-25	8.9%
16-20	6.9%
11-15	3.5%
6-10	0.9%
1-5	0.1%
0	0.0%



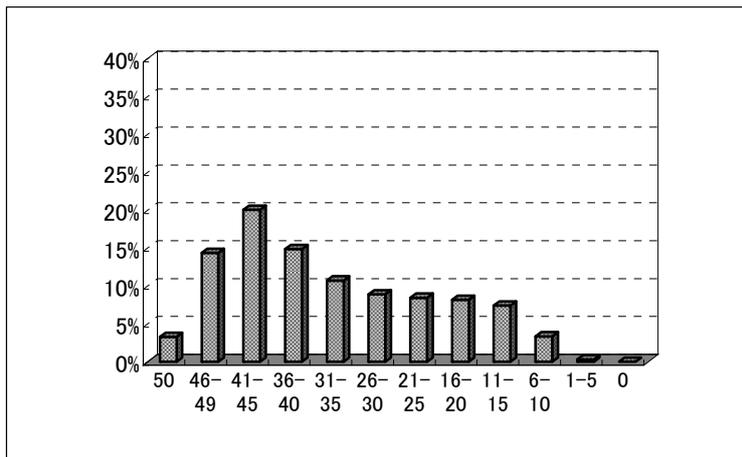
数 学	
得点	割合
50	2.1%
46-49	4.7%
41-45	14.6%
36-40	17.7%
31-35	17.9%
26-30	14.2%
21-25	10.9%
16-20	8.1%
11-15	5.3%
6-10	2.7%
1-5	1.8%
0	0.1%



理 科	
得点	割合
50	1.1%
46-49	8.1%
41-45	16.9%
36-40	18.1%
31-35	15.4%
26-30	12.6%
21-25	11.3%
16-20	9.9%
11-15	5.4%
6-10	1.3%
1-5	0.1%
0	0.0%



英 語	
得点	割合
50	3.3%
46-49	14.4%
41-45	20.1%
36-40	14.9%
31-35	10.7%
26-30	8.9%
21-25	8.5%
16-20	8.2%
11-15	7.4%
6-10	3.4%
1-5	0.3%
0	0.0%



5 全県共通問題の問題内容と正答率

国 語					
問	問題分野	問題内容	正答率		
1	ア	1 漢字の読み	車窓（しゃそう）	78.9%	
		2 漢字の読み	賛否（さんび）	80.6%	
		3 漢字の読み	貢献（こうけん）	86.7%	
		4 漢字の読み	設（もう）ける	90.1%	
	イ	1 漢字の書き	ハウソウ（包装）	40.2%	
		2 漢字の書き	スイソク（推測）	49.6%	
		3 漢字の書き	ボウエキ（貿易）	71.4%	
		4 漢字の書き	サカ（盛）り	49.5%	
	ウ	i 敬語	発表原稿の文中で適切でない使い方を選択する	29.4%	
		ii 文の照応/作文	適切でない表現を15字以内で訂正する	29.8%	
		iii 適切な話題	原稿の中に加える内容とその根拠を選択する	89.2%	
	2	ア	文学的な文章	空欄に入れる語句を選択する	88.7%
		イ	文学的な文章	朗読の仕方を選択する	82.8%
ウ		文学的な文章	「私」の心情を選択する	72.4%	
エ		文学的な文章	「中原」くんの様子を選択する	75.7%	
オ		文学的な文章	「ふりだし」の内容を選択する	86.6%	
カ		文学的な文章	「私」の様子を選択する	87.7%	
キ		文学的な文章	この文章について正しく述べたものを選択する	72.5%	
3	ア	論理的な文章	接続詞の正しい組み合わせを選択する	82.9%	
	イ	論理的な文章	「無呼吸状態」の内容を選択する	81.6%	
	ウ	論理的な文章	「パラダイムの変化にそった見方をする」理由を選択する	49.6%	
	エ	論理的な文章	「同じこと」の内容を選択する	53.5%	
	オ	論理的な文章/作文	「弱い立場の人がマイナス点を受ける」理由を15字以上20字以内の条件作文で書く	26.7%	
	カ	論理的な文章	空欄に入れる語句を選択する	63.8%	
	キ	論理的な文章	「便利さ」と「豊かさ」のどちらをとるか筆者の考えを選択する	52.7%	
	ク	論理的な文章	筆者が本文で述べている内容と合っていないものを選択する	79.5%	
4	ア	古典（古文）	他と主語が異なるものを選択する	46.4%	
	イ	古典（古文）	「老婆」が涙を流した理由を選択する	60.0%	
	ウ	古典（古文）	「一椀の麦飯にしかず」の意味を選択する	65.4%	
	エ	古典（古文）	空欄に入れる語句を選択する	48.4%	
	オ	古典（古文）	本文の内容と一致するものを選択する	34.2%	

実施結果の概要

現代文の文章を読み取る力をみる問題の正答率は高かった。一部の漢字を書く問題や、敬語の適切な使い方を問う問題とともに、文の成分を照応させるものや筆者の考えをまとめるものといった記述式の作文問題の正答率が低かった。また、古文を読み取る力をみる問題の正答率も比較的lowかった。

社 会				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	i 地理	世界地図上の本初子午線と赤道の位置を問う	69.7%
		ii 地理	世界地図上の3か国に共通して信仰されている宗教を選択する	63.2%
		iii 地理	3つの都市の経度と東京に対する時差についてを問う	57.9%
	イ	i 地理	説明文に合った大陸と国の位置を選択する	65.1%
		ii 歴史	第二次世界大戦後の日本の独立回復について問う(記述)	64.9%
		iii 地理	世界及び国別人口の分布について問う	52.7%
		iv 地理	世界各国の発電におけるエネルギー源について問う	48.7%
	ウ	i 地理	日本の都市の降水量と気温のグラフを読み取る	53.2%
		ii 地理	地図上の県(愛媛県)の県庁所在地を問う(記述)	40.9%
		iii 地理	豚、肉用牛、ブロイラーの飼育数のグラフを読み取る	55.8%
	エ	i 地理	地形図(高知)の利用。地形図上で歩いた経路を読み取る	62.0%
		ii 地理	高知市の人口構成の変化についてのグラフを読み取る	91.8%
		iii 歴史	自由民権運動を推進した人物を問う	77.9%
		iv 地理	地形図上の等高線を読み取り、正しい断面図を選択する	56.3%
		v 地理	地形図から読み取れるものとして誤っているものを選択する	67.0%
2	ア	歴史	縄文時代に使用されたものとして正しいものを選択する	75.4%
	イ	歴史	時宗を開き、踊念仏を広めた僧を選択する	57.6%
	ウ	歴史	唐の制度にならって、701年に作られた「大宝律令」を記述	67.0%
	エ	i 歴史	江戸時代の農村の様子として正しいものを選択する	52.2%
		ii 歴史	江戸時代に「解体新書」を出版した人物を選択する	89.5%
	オ	歴史	南北朝の内乱からヨーロッパ人の来航までのできごとの並べ替え	59.9%
	カ	i 歴史	フランスについてのできごととして正しいものを選択する	68.2%
		ii 歴史	近代日本の政治的なできごとの並べ替え	44.1%
	キ	歴史	写真とその説明から、「前方後円墳」を記述	79.0%
	ク	歴史	「勤労働員」の背景として正しいものを選択する	83.5%
	ケ	歴史	1931年から1945年までに起こったできごとを選択する	59.2%
	コ	歴史	戦後の改革にあてはまらないものを選択する	49.0%
サ	歴史	1973年に最も近いできごとを選択する	40.3%	
3	ア	公民	労働基準法にみられる基本的人権として正しいものを選択する	82.0%
	イ	公民	憲法改正の手続きの説明に補うものとして正しいものを選択する	54.7%
	ウ	公民	参議院議員に関する説明として正しいものを選択する	58.7%
	エ	公民	国会・内閣の仕事としてあてはまらないものを選択する	37.5%
	オ	i 公民	憲法第79条に規定されている「国民審査」を記述	69.4%
		ii 公民	刑事裁判において被疑者の起訴を行う者を選択する	80.3%
	カ	i 公民	グラフとその説明から、市場原理について正しいものを選択する	68.5%
		ii 公民	国税かつ直接税である税をすべて選択する	42.7%
		iii 公民	2つの表から作られた正しいグラフを選択する	71.9%
	キ	i 公民	地球環境問題についての2枚の写真から、その原因を選択する	91.5%
		ii 公民	先進国と発展途上国との格差等の問題である「南北問題」を記述	75.3%
		iii 公民	今年のサミットの開催地である都道府県を選択する	43.9%
		iv 公民	原子力の平和利用の促進等のための国連の関連組織を選択する	46.7%
		v 公民	社会保障制度の公的扶助にあたるものとして正しいものを選択する	72.1%

実施結果の概要

地理、歴史、公民ともに、基礎的な知識の直接的な問いかけの問題の正答率は概ね高かった。これに対して、地理や公民分野での、県庁所在地やサミットの開催地など、身近な地域や時事的なことに関する問題や、歴史分野での、各時代のできごとについて、その変化を理解し、これを時代順に並べ替える等の思考力をみる問題や、複合的な知識を問う問題では正答率が低かった。

数 学				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	基本的な計算問題	正の数・負の数 整数の和・差 (1年)	97.9%
	イ	基本的な計算問題	正の数・負の数 整数の積 (1年)	90.0%
	ウ	基本的な計算問題	正の数・負の数 分数の和・差 (1年)	92.4%
	エ	基本的な計算問題	式の計算 単項式の除法 (2年)	94.2%
	オ	基本的な計算問題	式の計算 多項式の和・差 (2年)	82.7%
	カ	基本的な計算問題	式の計算 平方根の計算 (3年)	89.3%
	キ	基本的な計算問題	式の計算 式の展開 (3年)	78.4%
2	ア	標準的な計算問題	式の計算 因数分解 (3年)	87.8%
	イ	標準的な計算問題	2次方程式 (3年)	78.7%
	ウ	標準的な計算問題	変化の割合 (3年)	50.3%
	エ	標準的な計算問題	根号がついた値の代入 (3年)	62.7%
	オ	平面図形	相似の比 (3年) 三平方の定理 (3年)	13.9%
3	ア	2乗に比例する関数	通る点とグラフ (3年)	71.3%
	イ	2乗に比例する関数	2点を通る直線の式 (2年)	48.8%
	ウ	2乗に比例する関数	等積変形 (2年)	22.1%
4	ア	確率	確率の求め方 (2年)	64.0%
	イ	確率	確率の求め方 (2年)	26.1%
5	ア	2次方程式	2次方程式の応用 (3年)	60.1%
	イ	2次方程式	2次方程式の応用 (3年)	37.6%
6	ア	空間図形	円すいの体積 (1年)	47.2%
	イ	空間図形	展開図 (1年) 三平方の定理 (3年)	6.0%
7	ア	平面図形	三角形の相似の証明 (2年)	49.3%
	イ	平面図形	円周角 (2年)	26.3%

実施結果の概要

基本的な計算力を問う問題や、因数分解、二次方程式の問題では正答率が高かった。これに対して、思考力を必要とする交点を数える問題や、数学的な見方、考え方をみる図形の問題は低かった。

理 科					
問	問題分野	問題内容	正答率		
1	ア	第1分野 (物理)	光の進み方	40.9%	
	イ	第1分野 (物理)	位置エネルギーと運動エネルギーの関係	80.2%	
	ウ	第1分野 (物理)	電磁誘導	53.8%	
2	ア	第1分野 (化学)	気体の性質 (酸素、二酸化炭素)	66.1%	
	イ	第1分野 (化学)	有機物の燃焼	51.1%	
	ウ	第1分野 (化学)	エネルギー・エネルギー資源	53.3%	
3	ア	第2分野 (生物)	ヒトの目のつくりとはたらき	52.6%	
	イ	第2分野 (生物)	生物の殖え方と染色体数	29.7%	
	ウ	第2分野 (生物)	水生生物による水質調査	68.9%	
4	ア	i	第2分野 (地学)	地層のつくりと重なるの観察	85.7%
		ii	第2分野 (地学)	地層を示す図を記述する	33.2%
	イ	第2分野 (地学)	地球から見た天体	54.0%	
5	ア	第1分野 (物理)	回路を流れる電流	62.4%	
	イ	第1分野 (物理)	回路を流れる電流	31.0%	
	ウ	第1分野 (物理)	電圧と電流から抵抗を求める (値を記述)	60.6%	
	エ	第1分野 (物理)	直列回路、並列回路の全体抵抗の求め方	49.9%	
6	ア	第1分野 (化学)	実験の操作について	66.6%	
	イ	第1分野 (化学)	気体の性質	88.9%	
	ウ	第1分野 (化学)	酸化銅と炭素から銅と二酸化炭素ができる化学反応式を記述する	44.4%	
	エ	第1分野 (化学)	酸化と還元	74.0%	
7	ア	第2分野 (生物)	植物の分類 (葉脈、根の特徴)	76.8%	
	イ	第2分野 (生物)	植物の分類 (維管束の特徴)	63.5%	
	ウ	第2分野 (生物)	用語を記述 (漢字2字「蒸散」)	54.0%	
	エ	第2分野 (生物)	タマネギの体細胞分裂	79.0%	
8	ア	第2分野 (地学)	気象観察の方法	41.5%	
	イ	第2分野 (地学)	気象観察の方法	64.4%	
	ウ	第2分野 (地学)	グラフの読み取り	75.4%	
	エ	第2分野 (地学)	海風・陸風とグラフとの関係	37.7%	

実施結果の概要

第1分野、第2分野の別による正答率の大きな差はなかった。基本的な知識を問う問題の正答率は高かったのに対して、グラフをもとに考察させる問題や、複合的な知識を活用する問題の正答率は低かった。特に、豆電球をはずすなど、与えられた条件をもとに基本的な知識を活用し、考察させる問題の正答率は低かった。

英 語				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	1 聞くこと	英語を聞き表から必要な情報を読み取る	63.2%
		2 聞くこと	英語を聞き表から必要な情報を読み取る	75.1%
		3 聞くこと	英語を聞き表から必要な情報を読み取る	94.1%
	イ	1 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	71.7%
		2 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	62.9%
		3 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	86.8%
		4 聞くこと	相手の発言に適切に応答する	82.3%
	ウ	1 聞くこと	対話の内容を正しく理解する	58.4%
		2 聞くこと	対話の内容を正しく理解する	71.4%
3 聞くこと		対話の内容を正しく理解する	62.1%	
2	ア	書くこと	単語を文脈に応じて正しく書く	59.8%
	イ	書くこと	単語を文脈に応じて正しく書く	51.9%
	ウ	書くこと	単語を文脈に応じて正しく書く	49.3%
	エ	書くこと	単語を文脈に応じて正しく書く	43.9%
3	ア	読むこと・書くこと	空所を補充して正しい英文を作る	52.9%
	イ	読むこと・書くこと	空所を補充して正しい英文を作る	87.9%
	ウ	読むこと・書くこと	空所を補充して正しい英文を作る	77.9%
	エ	読むこと・書くこと	空所を補充して正しい英文を作る	72.5%
4	ア	読むこと・書くこと	対話の流れを理解し単語を正しく並べる	52.3%
	イ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解し単語を正しく並べる	69.1%
	ウ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解し単語を正しく並べる	40.3%
	エ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解し単語を正しく並べる	56.4%
5	ア	読むこと	予定表を参考に会話の流れを理解し空所を正しく補う	39.3%
	イ	読むこと	予定表を参考に会話の流れを理解し空所を正しく補う	74.9%
	ウ	読むこと	予定表を参考に会話の流れを理解し空所を正しく補う	75.4%
	エ	読むこと	予定表を参考に会話の流れを理解し空所を正しく補う	64.3%
6	ア	読むこと	英文を理解しグラフを正しく読み取る	73.0%
	イ	読むこと	英文を理解し状況を読み取る	60.9%
	ウ	読むこと	英文を理解し状況を読み取る	54.5%
	エ	読むこと	英文を理解し状況を読み取る	77.0%
	オ	読むこと	文脈を理解し三つの文を正しく並べる	45.5%
7	ア	読むこと	長文の概要を把握する	58.4%
	イ	読むこと	長文の概要を把握する	65.3%
	ウ	読むこと	長文の概要を把握する	34.1%
	エ	読むこと	長文の概要を把握する	65.0%
	オ	読むこと・書くこと	長文の概要を把握し関連する英文の空所に適切な単語を書く	12.0%

実施結果の概要

「読むこと」、「聞くこと」の基本的な問題については正答率が高かった。これに対して、「書くこと」の正答率はやや低く、予定表を参考に会話の流れを理解し空所を正しく補う問題や、長文の概要を把握する力を見る問題で正答率の低いものがあった。特に、長文の概要を把握し関連する英文の空所に適切な単語を書く問題は正答率が低かった。